



CASSIOPEIA NKANI

Vol. 10 July 2022

CASSIOPEIA—UHC達成に向けて、対象の5つの病院における、5つ星に輝く質の高い医療ケアサービスを目指して

JICA ルサカ郡1次レベル病院運営管理能力強化プロジェクト



JICAの中村俊之理事(中央)が、2022年6月24日、カニヤマ総合病院のウィルソン・ムベウエ院長(左)とルサカ州保健局のコーテシー・ムワレ州保健局長(右)の案内で、カニヤマ総合病院を視察しました

**JICA中村理事が
ルサカの対象病
院を訪問**

**KiZ(KAIZEN
INSTITUTE
ZAMBIA)と5つの対
象病院における5S
カイゼンTQMトレ
ーニングに対する契約
を締結**

フォトフォーカス

**KiZがプロジェクト業
務調整員との間で
契約の署名を交わ
しました**



JICA中村理事がルサカの対象病院を訪問

日本の無償資金協力は、JICAを通じて実施される政府開発援助(ODA)の重要な要素です。JICAアフリカ地域戦略ユニットは、中央・東アフリカ地域を担当しています。JICAの中村俊之専務理事(アフリカ担当)がザンビアを訪問し、両国の協力関係やザンビアで実施された保健・農業分野の主要開発プロジェクトの一部を視察し、評価しました。



日本とザンビアの協力関係は1960年代から続いており、文化交流やボランティアプログラム、インフラ整備や技術支援など、これまでに多くの開発プロジェクトが実施されてきました。2013年から2021年にかけて実施されたヘルスセンターを1次レベルに改築する無償資金協力は、チャワマ、チレンジェ、チパタ、カンヤマ、マテロの人口増加に対応するために、保健分野の主要プロジェクトの一つとして実施されました。このプロジェクトの完了後、大学病院への紹介件数が減少しました。以前は大学病院への紹介件数が非常に多く、ベッドスペースや医療用品の管理が施設の課題となっていました。この無償資金協力は総費用3,150万ドルで実施されましたが、5つの病院の竣工後、JICAは保健省とのさらなる緊密な協力に基づき、アップグレードした病院の運営管理を支援する技術プロジェクトの必要性を認識していました。そこで、JICAと保健省の技術協力により、5つの病院の病院運営管理能力の強化を通じて、ルサカ地域の住民のUHC達成を包括的に支援する「カシオペア・プロジェクト」が誕生しました。この視察は、カニヤマ総合病院のウィルソン・ムベウェ院長と病院幹部のチームの主催で、ルサカ州保健局のコーテシ

ー・ムフレ局長、JICAザンビア事務所の松村元博次長、JICAザンビア事務所の保健チーム、カシオペアプロジェクトチーム、メディア関係者が出席して行われました。

まずカニヤマ病院の旧病棟の視察が行われ、中村理事は病院のアップグレードの前と後についてより良い見解を得ることができました。ムベウェ院長は、カニヤマ病院の外来患者部門(OPD)やコレラ隔離センターを紹介した上で、産科病棟で以前からあったいくつかの問題と、カイゼン活動や5S活動を用いて実施した解決策を説明しました。5Sとカイゼンは、カニヤマ病院の産科病棟で効果を発揮した管理手法です。また、ムベウェ院長は、カイゼンと5S活動の実施により、産科病棟のインフラが拡張され、スペースが拡大されたことを付け加えました。

最後に、中村理事は当施設で開催中のカイゼン・ワークショップについて説明されました。中村理事は、地域社会に質の高い医療サービスを提供するためのチームワークの重要性と、その目標を達成するためのツールとしての「カイゼン」と「5S」活動の実施について、参加者に語りかけました。JICAの支援は非常に包括的なアプローチであり、それはこの日のツアーにも表れていると述べました。彼は、カニヤマ総合病院の懸命に働くチームに満足し、彼らが地域の卓越したセンター(Center of Excellence)になれるよう、努力を続けるよう励ました。また、ザンビアは日本にとって非常に重要な国であり、長年の協力関係による温かい友情があることを強調しました。



中村理事の訪問は、夕方のZNBCのニュースで放送



産科病棟でスタッフと交流する中村理事



アップグレード前のカニヤマ病院(旧病棟)を見学する中村理事



中村理事にコレラ患者用の施設を紹介するウィルソン院長

KiZ(KAIZEN INSTITUTE ZAMBIA)と5つの対象病院における 5SカイゼンTQMトレーニングに対する契約を締結

カシオペアプロジェクトは、Kaizen Institute of Zambia(KiZ)と共同で、チャワマ、チレンジェ、チパタ、カニヤマ、マテロの5つの対象病院において、カイゼンと5SカイゼンTQM(総合品質管理)活動を導入・実施する契約に調印しました。

カイゼンとは、継続的な改善を意味する日本の哲学であり、5Sとは、作業をより効率的、効果的、安全に行えるように空間を整理するための日本のシステムです。このシステムは、すべてのものをあるべき場所に置き、ワークスペースを清潔に保つことに重点を置いています。5S活動には、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」という言葉が使われています。

Kaizen Institute Zambia(KiZ)は、JICAが商務貿易産業省(現在は労働省の傘下)と協力して2014年から2022年にかけて実施したプロジェクトの一環で設立された組織です。この契約の目的は、医療サービスの提供の改善と職場環境の効率化を目的として、カイゼン活動や5S活動のワークショップを通じて病院スタッフを訓練することにあります。



カイゼンワークショップの参加者を前に挨拶するJICA理事の中村俊之氏



編集・デザイン: Mutuna Musonda

編集長: 法月正太郎

連絡先

法月正太郎 ルサカ郡病院運営管理能力強化
プロジェクト チーフアドバイザー

住所: Plot No.11743A, Brenwood Lane,
Longacres. P.o. Box 30027, Lusaka, 10101,
ZAMBIA

E-mail: cassiopeia.project.zm@gmail.com

Website: <https://www.jica.go.jp/project/english/zambia/023/index.html>